

# よりよい学校を目指します ～ 令和4年度 教育に関する総合調査結果から ～

岡山市立角山小学校

保護者の皆様には、2学期末の学校教育アンケートでへのご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。全児童、全教職員と合わせて、全ての保護者の方から回答をいただきました。これも皆様の学校教育への期待の大きさを表すものであると、教職員一同改めて気持ちを引き締めております。

さて、今年度（令和4年度）の実施・アンケート集計方法につきましては、第1回地域協働学校運営協議会（7月）にて10名の委員の皆様と検討し、次のように行うことといたしました。

岡山市共通項目と本校独自項目を、角山小学校の4つの「目指す子ども像」ごとに振り分けて集計し、各子ども像ごとに3分の2以上の肯定的な回答があれば、総合的に目指す子ども像に近づいていると判断する。

●思いやる子 ●考える子 ●つながる子 ●やりぬく子

※数字は肯定的な回答の割合を%で表しています。（3分の2以上であれば、2/3の欄に◎、未滿なら△）

※振り分けにより、関連項目番号は、実際のアンケート番号とは異なります。

※市共通項目は「市比較」欄がありますが、本校独自項目は斜線となっています。（市平均より高い↑、低い▲）

## ●思いやる子……自分から他者にかかわり、人の気持ちや地域を大切にする子

区分	総合調査の関連項目	R4年度	市比較	2/3
児童	①人が困っている時に進んで助けている。	92.3	↑ 7.7	◎
	②地域の人に進んであいさつをしている。	71.8	▲12.5	◎
	③今住んでいる地域や岡山市の自然・歴史に興味がある。	53.8	▲13.3	△
	④自分の事だけでなく相手の事も考えて行動している。	97.4	↑ 11.8	◎
	⑤地域の行事に(役割を持って)参加している。	76.9	↑ 24.3	◎
保護者	⑥お子さんは、子育てを通して思いやりの心が育ってきている。	97.4	↑ 4.0	◎
	⑦お子さんは、地域や岡山市を愛する心が育っている。	82.1	↑ 6.2	◎
	⑧お子さんを、様々な体験活動に参加させている。	53.8	▲ 6.4	△
	⑨お子さんの前でも近所の人等にあいさつをしている。	100	↑ 3.5	◎
	⑩あなたは、地域の子どもの積極的に声かけをしている。	82.1	↑ 10.2	◎
	⑪あなたの家族は、お子さんと一緒に地域行事に参加している。	66.7	↑ 7.9	◎

2/3以上の◎項目が9/11で、「思いやる子」にほぼ近づいていると言えます。①④の相手の気持ちを大切にする項目が良い結果となっています。⑨⑩のように、保護者の方の地域・近所での積極的な姿勢と協力によるところが大きいと思われます。③の割合が低い回答となっているのは、⑧とも関連し、コロナ禍の影響で諸行事や体験活動の中止・規模縮小が多かったためだと思われます。学校教育活動が従来の活動に戻りつつあり、今後も、地域・保護者の方の協力を一層いただきながら、体験活動や歴史学習の充実を図っていききたいと思います。

## ●考える子……自分の考えを持ち、わかりやすく伝えようとする子

区分	総合調査の関連項目	R4年度	市比較	2/3
児童	①情報（人の意見を聞いて）を収集し、考えをまとめて発表している。	76.9	↑ 9.7	◎
	②ICT(パソコン)を使うと、勉強が分かりやすく発表しやすい。	76.9	↑ 6.2	◎
	③先生や地域の方との関わりの中で将来(生き方)について考える事がある。	66.7	↑ 5.6	◎
	④学校の授業はわかりやすく楽しい。	76.9	▲ 4.6	◎
	⑤家で計画を立てて勉強している。	61.5	↑ 3.3	△
保護者	⑥学校や地域が行う体験活動により、お子さんの総合的な学力が伸びている。	94.9	↑ 20.8	◎

保護者	⑦学校は校内外の人材を活用しており、お子さんの総合的な学力が伸びている。	84.6	↑11.4	◎
	⑧あなたは、お子さんが計画的に勉強できるように促している。	89.7	↑ 2.6	◎
	⑨学校は、ICTを活用した教育活動を積極的に行っている。	92.3	↑13.2	◎
	⑩お子さんは、「学校の授業は分かりやすく楽しい」と言っている。	76.9	↑ 1.7	◎

2/3以上の◎項目が9/10で、「考える子」にほぼ近づいていると言えます。⑥⑦の項目が市と比較しても非常に高いことからわかるように、角山学区は豊かな自然と地域人材が豊富です。学校支援ボランティアの皆様には本当に感謝いたします。これからも、地域・保護者の方のご支援・ご協力をいただきながら、クロームブックをはじめとするICT活用やペア・グループによる対話的な学習（自他の多様な考えを伝え合う学習）などを通して、「考える子」の育成と「わかりやすく楽しい」授業改善に努めていきたいと思ひます。

### ●つながる子……立場や意見が違う相手とも協力し、より良いものにしようとする子

区分	総合調査の関連項目	R4年度	市比較	2/3
児童	①外国人に話しかけられたら、進んでそれに答える。	53.8	▲ 3.0	△
	②人と協力して取り組むことがうれしい。	92.3	↑ 4.0	◎
	③私には、良いところがある。	89.7	↑ 4.9	◎
保護者	④お子さんと、テレビやゲームのルールを話し合っている。	76.9	▲ 5.2	◎
	⑤お子さんは、家庭で外国語を話題にしたり、簡単な英単語を口にしたりする。	76.9		◎
	⑥お子さんは、人が困った時に助けたり、相談にのったりすることができる。	71.8	▲14.8	◎
	⑦先生は、子どもの間違っただ言動等をきちんと指導している。	94.9		◎

2/3以上の◎項目が6/7で、「つながる子」にほぼ近づいていると言えます。②③の項目が良い結果となっています。自分の考えや良さを大切にしつつ、他者の意見にも耳を傾け、協力してより良い方向へ進もうとする児童の育成と、人と心がつながった嬉しさ・達成感を感じられる指導に努めます。⑤の結果（7割以上が肯定的回答）については、昨年度からの全校での外国語授業研究の成果が感じられます。今後も、ALTの協力も得ながら、「英語を使って話せてよかった。楽しい。」と、英語に親しむことができる授業改善に努めていきます。

### ●やりぬく子……失敗から学び、持ち味を活かし粘り強く挑戦する子

区分	総合調査の関連項目	R4年度	市比較	2/3
児童	①家で、苦手な教科の勉強をしている。	61.5	↑ 1.9	△
	②家の手伝いを進んでしている。	84.6	↑10.6	◎
	③どんなことにもあきらめずに、最後までやろうとしている。	84.6	↑ 2.5	◎
保護者	④年齢に応じた役割を、お子さんに与えている。	97.4	↑16.5	◎
	⑤学校は、子どもの相談に親身に応じてくれる。	94.9		◎
	⑥お子さんの失敗を冷静に振り返らせ、次につながる声かけをしている。	92.3		◎

2/3以上の◎項目が5/6で、「やりぬく子」にほぼ近づいていると言えます。②の項目で良い結果が出ていますが、④のような保護者の方の幼少期からの家庭支援のおかげだと思います。お手伝いや係の仕事だけでなく、苦手な学習や初めての体験活動にも自主的に取り組めるよう指導・支援していきたく思います。保護者の方には、お子様が困難なことに對し時間がかかっても失敗しても、温かい励ましと見守り支援をお願いしたいと思ひます。

### ●さいごに

令和4年度もコロナ禍が続く一年でしたが、ご理解とご協力をいただきましてありがとうございました。令和5年度も、自然に恵まれた小規模校の良さを最大限に生かして、「思いやる子・考える子・つながる子・やりぬく子」、学校教育目標である「自分に自信を持ち、ともに挑戦する角山っ子」の育成に努めていきたく思います。

令和5年2月 岡山市立角山小学校 教職員一同